

道央広域

連携地域

空知地域
石狩地域
後志地域
胆振地域
日高地域

政策展開方針概要

〔次期方針原案〕

地域の
めざす姿

高い価値を持つ文化・歴史を受け継ぎながら、
デジタル関連産業の集積など本道をリードする
中核エリアとして、次の世代を見据えた持続可能な
発展をめざす「道央広域連携地域」



1 主な施策の展開方向

- | | | |
|-------------------------|--------------------------|---|
| ○誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進 | ○地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の展開 | ○半導体・デジタル関連産業の集積をはじめ、本道経済をリードする産業の活性化 |
| ○交流を支える基盤整備の促進 | ○地域固有の文化や歴史の継承・活用 | ○「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた、豊かな自然環境と調和する地域社会の構築 |
| | | ○アドベンチャートラベルの推進など、多彩な地域資源を活用した観光の振興 |

2 地域重点政策ユニット 全19プロジェクト(※) (主なプロジェクトを掲載) ※道南連携地域を中心に、石狩、胆振が連携する「縄文遺跡群などを活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト」を含む

日本遺産「炭鉄港」を活用した 交流人口拡大プロジェクト 【道央広域(空知、石狩、後志、胆振)】 【施策】 ■プレミアム旅行商品の造成など具体的に稼ぐ仕組み作り ■地域のプレイヤーを育成し、活躍の場、雇用の創出 【KPI】 ○炭鉄港推進協議会構成市町への観光入込客数 16,427千人(R5) → 16,920千人(R11)	アイヌ文化等の地域資源を活かした 日胆地域活性化プロジェクト 【道央広域(胆振、日高)】 【施策】 ■胆振・日高地域が有する地域資源の魅力の発掘・磨き上げ ■地域の強みの国内外発信等による新たな人の流れの創出 【KPI】 ○胆振・日高地域への観光入込客数 1,806万人(R5) → 2,041万人(R11)	ジオパークの連携による 関係人口等の創出・拡大プロジェクト 【胆振、空知、日高、上川、オホーツク、十勝】 【施策】 ■各地域におけるジオパークを活かした特色ある取組の促進 ■各ジオパーク(構想)推進協議会・関係団体のネットワークを活用した更なる魅力の向上、関係人口の創出・拡大 【KPI】 ○ジオパーク構成市町への観光入込客数 1,866万人(R5) → 2,200万人(R11)	一次産業の未来を広げる 産業振興プロジェクト 【空知】 【主な施策】 ■空知農業の持続的な発展に向けた「土づくり」と「人づくり」 ■地域の特性を活かした企業や研究機関等の誘致に向けた取組の促進 【主なKPI】 ○空知の耕作面積の維持 113,500ha(R5) → 113,500ha(R11)
若者の地元定着促進と 道外からの人の呼び込みプロジェクト 【石狩】 【施策】 ■若者の地元定着に向けた取組や道外からのU・I・Jターンの促進 ■地域産業の活性化や企業誘致等による雇用の場の創出 【主なKPI】 ○石狩地域における若い世代(15～39歳)の道外への転出超過数 2,827人(R5) → 2,827人(R11)	地域資源を活用した持続可能な 観光地域づくりプロジェクト 【後志】 【主な施策】 ■後志地域の自然景観や食資源を活用した広域観光の推進 ■地域の観光ビジネスで活躍できる国際感覚やコミュニケーション能力を備えた人材の育成 【KPI】 ○延べ宿泊者数 3,400千人泊(R5) → 4,000千人泊(R11)	脱炭素社会を創造する 「いぶり」産業展開プロジェクト 【胆振】 【施策】 ■多様なものづくり産業拠点の形成促進 ■産官学連携などによる地域の強みを活かした産業の振興 ■再生可能エネルギーの普及や自然環境の保全などによる脱炭素化の取組推進 【主なKPI】 ○新エネルギー導入量(発電設備容量) 99.9万kW(R4) → 155.4万kW(R11)	「ナナイロひだか」魅力向上・ 発信プロジェクト 【日高】 【施策】 ■札幌・胆振・十勝圏域などからの誘客を図る広域観光の推進 ■豊かな自然や食などを活かした観光地づくりと受入体制の充実 ■国内外に向けた「ひだか」の魅力の発信 ■「ひだか」製品の知名度向上と販路拡大 【KPI】 ○観光入込客数 1,640千人(R5) → 2,083千人(R11)